鴨池中だより

鴨の中の　一つの鴨を　見てゐたり

校訓　自律　協同　根性

第七十六回体育大会「開花」～輪となり　咲きゆく　笑顔の花～

台風の影響で開催が心配されましたが、好天に恵まれた九月二十日（火）に大会スローガン「「開花」～輪となり咲きゆく笑顔の花～」のもと、第七十六回体育大会を開催しました。生徒の皆さんは、リーダーを中心に競技や演技に主体的に取り組み、協力することで得られる楽しさ・嬉しさを知り、お互いの存在の大きさを改めて認識できたようです。

当日は、開会式から閉会式まで、どれも練習の時の出来映えを越えるすばらしいものでした。そして紅・白組応援団長による選手宣誓やエール交換は本大会が引き締まったものになることを予言していたかのように立派なものでした。その後の応援もまさに「甲乙付けがたい」応援合戦で、応援席と一体になって、大会を大いに盛り上げました。競技・演技でも、紅白拮抗し、大接戦となりました。

☆☆☆
競技優勝　白組
応援優勝　白組
学年の部優勝　一年三組　二年一組　三年四組

【新記録】
☆二年女子百m走　13秒16

↑ 選手宣誓

↑3年天下分け目！鴨池の戦い

↑部活動紹介(PTA副会長あいさつ)

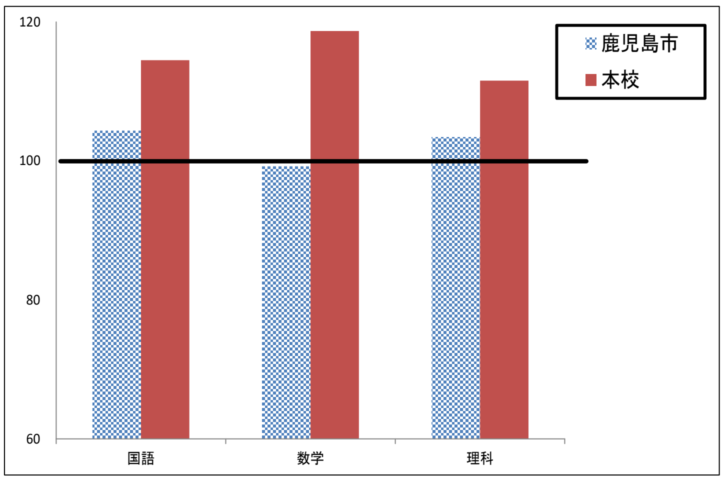
↑3年　全員リレー

↑　白団演舞

↑　紅団演舞

令和四年度　全国学力・学習状況調査結果

本調査は、令和四年四月十九日に全国の中学三年生を対象に、「教科（国語・数学・理科）に関する調査」と学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する「質問紙調査」によって実施されました。本校三年生の結果を見ると、三教科とも市の平均正答率を大きく上回っています。本校の結果分析と改善策は次のとおりです。



〈国語〉
全ての領域において、全国・市の平均を上回る結果となりました。一方で、「書くこと」に関しては、指導により更なる学力向上が見込めると思われます。年間を通して、生活の記録へ自分の考えを書くこと、授業で辞書を活用しながら語彙力をつけること、様々な形式の条件作文に取り組むこと、以上の三点を行うことで更に力をつけていくよう指導の充実を図ります。

〈数学〉
全国・市と比較しても全ての領域において、かなり高い結果を残すことができています。知識・理解を必要とする問題に関しては、約七割の生徒が正答に導くことができています。その中で図形の問題の正答率が低いので、図形を触らせるなど、生徒が問題をイメージしやすいような工夫を授業に取り入れることが大切であると思います。また、記述式の問題に対しては課題が残りました。根拠を明らかにしながら説明する場面を取り入れることで、数学的に表現する力を付ける指導の工夫に取り組んでいきます。

〈理科〉
全ての領域において、全国・市の平均を上回る結果となりました。学習した内容を身近なものに応用して考えることと、グラフや表のデータを読み取って考えることに課題が残りました。学習内容を実生活を題材とするものに活用して考える時間を授業で設定し、グラフやデータを読み取る課題の充実を図っていきます。

〈生徒質問紙の結果より〉
本校の生徒は自己肯定感が高く、また難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦できる一方、読書や新聞を読む時間が短いという課題が見られました。学校では、朝読書の時間のさらなる充実と国語科等で新聞記事の活用を進めていきます。

日	曜	１０月（神無月・October）の行事予定
3	月	３年実力テスト
6	木	３年保健教室（血液講話）
7	金	生徒会立会演説・役員選挙
8	土	土曜授業（鴨池 TPO の日）
11	火	２年修学旅行（～13）
12	水	３年職場体験学習（～13）
14	金	２年休養措置日
21	金	漢字検定
22	土	第２回PTAリサイクル活動
24	月	学級生徒会・専門部長会
26	水	市英語ｽｷｯﾄｽﾋﾟｰﾁｺﾝﾃｽﾄ
28	金	市中学校教科別研修会（理科）本校会場

表彰関係

☆ボランティアジュニアリーダー養成セミナー認定
２年　　　　　　　，

☆県図画作品展
○県市議会議長会会長賞　１年

☆県中学校秋季学年別水泳競技大会
○３年女子 50m 自由形　１位
○３年女子 100m 自由形　１位
○１年男子 50m 自由形　２位
○３年女子 50m 自由形　３位
○２年女子 50m 平泳ぎ　３位

☆上薗瓦旗フレッシュ野球大会　優勝

◇校長室より　「未来につながっている」

第七十六回体育大会は、台風十四号の影響により二十日に順延しての開催となりました。当日は、平日にも関わらず、多くの保護者の皆さまに参観していただきました。心から感謝申し上げます。

今年の夏は、例年にない猛暑でした。更に九月に入ってからも台風やコロナ禍の影響もあり、練習内容を大幅に変更する日もありました。限られた練習時間でしたが、当日は、「体育大会は、一人一人が主役」ということを自覚し、競技や演舞に全力で取り組む姿、仲間を応援する姿、役員としての責任を果たす姿は、とても立派でした。三年生はリーダーシップを遺憾なく発揮すること、二年生・一年生は本校体育大会のよき伝統のすべてを引き継ぐことを期待したいと開会の挨拶でお願いしましたが、その期待に十分応えてくれた体育大会でもあったと思います。

ところで、体育大会などの学校行事において、仲間と力を合わせて何かをやり遂げるということ、経験を積み重ねて考えを深めていくことは、絶対にこれから生きていく社会では必要であり、やがて何かの職業についたときに必ず役に立つ時がくると思います。今やっている一つ一つの活動も今だけを見たら何にもならないように思われるかもしれませんが、「未来につながっている」のです。

十月は、修学旅行や職場体験学習、十一月は、松風祭（これまでの学習発表会）と、まだまだ学校行事は続きます。